

家庭でのCO₂削減を ポイントで応援 なかのエコポイント



家庭からのCO₂排出量が48%を占めている中野区では、2011年7月より、「なかのエコポイント制度」を始めました。なかのエコポイントは、電気と都市ガスの使用量をCO₂排出量でどれくらいになるかを計算し、前年と比べて減った量に応じてポイントがもらえます。また、対象となる

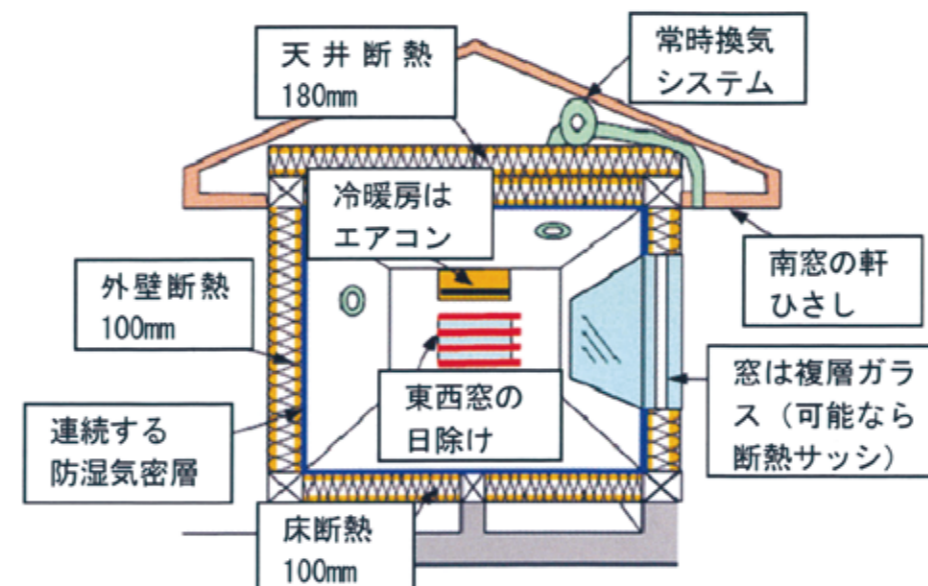


環境イベントに参加した場合にもポイントがもらえます。たまったポイントは、区内共通商品券やプリペイドカードに交換したり、中野区環境基金へ寄付したりできます。省エネの効果で家計も大助かりです。

建物にもエコポイント 中野区の 「高断熱建築物」の認証制度

建物の断熱性(室外との熱の出入りをさえぎり、部屋の温度への影響を減らす)を高めることは、冷暖房の使用をおさえ、省エネを実現します。中野区地球温暖化防止条例に基づき、2011年10月に断熱性を高める工夫をした建物を「高断熱建築物」として認証する制度を始めました。認証を受けた建物の建築主は、認証書とあわせて、なかのエコポイント5,000ポイントももらえます。

希望者には、環境への取り組みを多くの人にアピールできるプレートをお渡ししています。



ブロック塀より緑を 生け垣・植樹帯づくりを助成

中野区には、ブロック塀よりも環境にやさしい生け垣を増やそうと、道路に面した敷地に生け垣や植樹帯を設ける際には、費用の一部を援助する制度があります。住宅地の道沿いが生け垣になることで、生活にうるおいをもたらすだけでなく、災害時の避難路の確保や、火災の延焼を防ぐことにも役立ちます。緑のまちづくりは、災害に強いまちづくりでもあるのです。

